

西白井地区コミュニティ施設基本設計（素案）
に係る地区説明会 会議録（概要）

日時	平成29年6月10日（土）10:00～11:30
会場	大山口小学校 体育館
出席者 33人	*建設準備委員会 黒添誠委員長、西改克彦委員、水野桂二委員、上村智彦委員 *市民活動支援課 豊田課長、宮内主事、白井主事 *管財契約課 石福主任技師 *(株)水野設計 武田孝義代表取締役 *参加者24名
事務局	[会議の内容] ＜説明の主な項目＞ 1. 開会 ①職員の紹介 ②建設準備委員会委員の紹介 ③パブコメの紹介 ・説明会を受け、基本設計（素案）に対する意見があれば、パブリックコメントで意見の提出をお願いする。 2. 議題 (1) 建設用地とこれまでの経過（資料4） ①建設用地の位置について ・所在地、周囲の建築物を用いて用地の位置を説明 ②用地取得から、基本設計（素案）完成までの経過について ・用地取得⇒用地の活用についての検討⇒市民アンケート⇒市の整備方針決定⇒建設に向けての検討⇒基本設計（素案）の完成の経過について説明 (2) 基本設計（素案）について （資料3・西白井地区コミュニティ施設基本設計（素案）） ①施設建設に係る提案書の内容と基本設計（素案）への反映について ・提案書で提言のあった施設内容と基本設計（素案）を比較し、提案の反映内容について説明 ②基本設計（素案）概略について ・用地の立地条件、施設の形状やレイアウトについて説明 ③概算費用について ・白井コミュニティセンター建設費用を参考に、概算で2億5,000万円となる ・実施設計で構造などを決めていかないと、正確な金額は算出ができない
(株)水野設計	

(3) スケジュール予定について (資料2)

①平成29年度の予定

- ・建設準備のため、測量調査、地質調査、基本設計、実施設計を行う

②平成30年度から施設オープンまでの予定

- ・国の補助金を活用するため、平成30年度下半期より工事に着手する。
- ・2か年で工事を行い、平成31年度にオープン予定。並行して、初度備品の整備をオープン前に行う

(4) その他 (資料3)

①施設の管理運営について

- ・建設準備委員会でまとめていただいた提案と市の方針は、地域で利用しやすい施設としていくため、地域の方の協力を得て運営をしていくことが望ましいと考えている
- ・そのため、具体的な運営の方法については、今後、建設準備委員会、地区との協議を重ねて考えていきたい。その際は協力をお願いする

②整備時期、財源措置について

- ・市の財源を少なくするため、国の補助金を活用することで考えている
- ・補助金の関係から、(3) 建設スケジュールは、現時点での予定であり、変更となる可能性がある

<質疑応答>

清水口地区
住民

・地域で組織する団体で運営という話があったが、いつ頃までに組織ができていないといけないと考えているか。

⇒平成30年度中には組織ができて、具体的な方向が決まっていないといけないと考えている。

ただし、委託、指定管理者等、方法によっても異なると思うので、それによっては、時期を早める必要があると考えている。

昨年まで富士センターは管理を市で、一部運営を地域へ委託したという事例もある。これからどのような方法が良いか建設準備委員会とも協議していく。

地域の方々へも必要に応じて協議していく必要がありますので、よろしくをお願いします。

・電子ピアノのような楽器は使用できるのか。防音の対策は。

⇒建設準備委員会でも議論した経緯があるが、整備方針が西白井複合センターの補完施設であるという前提があるため、どの程度の音量になるのかにもよるが、他の利用者、近隣住宅への影響のない範囲での利用になり、視聴覚室のような遮音性のある部屋は計画していない。

七次台3丁目地区住民	<ul style="list-style-type: none"> ・施設は土足で入れるか。 ⇒建物への入場は土足で、各部屋を利用する時に履き替えるような形で考えている。 ・駐車場は沢山あるが、満車の時の対策は。 ⇒他の市内施設の規模と駐車場台数を勘案すれば、駐車場が不足することは少ないと考えているが、一部は縦置きで臨時駐車場になる。 ・各サークルが備品をストックする倉庫が必要ではないか。今後検討していただきたい。(要望)
清水口地区住民	<ul style="list-style-type: none"> ・防災倉庫への備蓄物はこういったものを考えているか。 ⇒各小学校にある防災備蓄庫と同様のものは揃えたいと考えているが、地域性などを考慮して担当部署と協議していく。 ・非常時の電源の確保はどのように考えているか。 ⇒実施設計にあたり検討していくことになるが、電源車から電源を取れるような構造にするなどの事例もある。
清水口地区住民	<ul style="list-style-type: none"> ・避難所として利用することを想定した場合に、非常時の電力の備えについては検討していただきたい。
大山口1丁目地区住民	<ul style="list-style-type: none"> ・災害時は情報通信機器が使用できる体制が重要であるため、非常時の電源確保については、検討していただきたい。(要望) ・管理主体はどの程度の自治会範囲を考えているか。 ⇒どこまでの自治会等、範囲は現段階では決めていないが、地域から管理運営を担っていただけるような団体が立ち上がることを望んでおり、そのための支援をしていく。 ・管理の際の費用負担は。 ⇒市の施設であるため、管理運営に係る経費は市で負担することになる。
七次台3丁目地区住民	<ul style="list-style-type: none"> ・防災倉庫に夜間照明のための発電機は整備される予定か。 ⇒各小学校にある防災備蓄庫と同様のものは揃えたいと考えているが、地域性などを考慮して担当部署と協議していく。 ・発電機用の蓄電池の整備もお願いしたい。(要望)
大山口地区	<ul style="list-style-type: none"> ・会議室は最大50人～100人が利用できると書いてあるが、駐車場が

住民	<p>足りないのではないか。(意見)</p> <p>・建設準備委員会からの提案書に最も建設コストの低い構造と書いてあるが、大事なのは、最も安全で建設コストの低い構造ではないか。(意見)</p>
大山口2丁目地区住民	<p>・冷暖房は各部屋に設置される予定であるか。 ⇒各部屋に設置の予定で考えている。</p> <p>・利用料金は西白井複合センターに準じるか。 ⇒市で統一の使用料・手数料の考え方をういて、コストを計算し、使用料を決定していくため、考え方は同じになる。</p>
大山口2丁目地区住民	<p>・調理室のコンロは2台では少ないのではないか。各テーブルにコンロが欲しい。 ⇒建設準備委員会でまとめていただいた提案書では、会議等にも利用ができる施設という話があったため、固定となってしまうものは最小限にする考えで設計したが、検討していく。</p>
西白井1丁目地区住民	<p>・ある程度建設は形になっているが、地区の中では知らない人も多いため、情報発信が必要ではないか。 ⇒用地活用の段階から、アンケートを実施して要望の調査や、各地域の代表から構成される、用地活用検討会議及び建設準備委員会で検討をしてきた。 説明会という形は、今回が初めてであるが、今後は、運営方法などで地域の方と協議をしていく必要もあり、必要に応じて適宜情報発信をしていくのでご協力をお願いします。</p> <p>・補助金を申請中との話であったが、どの程度の補助があるか。 ⇒まだ協議中のため確定ではないが、実施設計と工事費合わせて、1億300万の定額である。 毎年度申請が必要で、今年度、実施設計の補助が出ても、来年度に工事費の補助が出るとは限らない。</p> <p>・県からの補助はあるのか。 ⇒県からの補助はない。</p>